

2022年度 春期実施

課程：後期

専攻：産業関係学

No. 1

入学試験問題

(注) 別紙の解答用紙に解答すること。

試験科目 英語	受験番号
氏名	

※

[I] 以下の英文は、Edward P. Lazear and Kathryn L. Shaw “Personnel Economics : The Economist’s View of Human Resources “ (Fall 2007) *Journal of Economic Perspectives* から引用した文章である。全文を日本語に訳しなさい。

(著作権の都合上、問題文の掲載をしております)

(次ページに続く)

2022年度 春期実施  
課程：後期  
専攻：産業関係学  
No. 2

入学試験問題

(注) 別紙の解答用紙に解答すること。

試験科目 英語	受験番号
氏名	

(著作権の都合上、問題文の掲載をしております)

以上

同志社大学大学院社会学研究科

2022年度 春期実施  
課程：後期  
専攻：産業関係学  
No. 1

入学試験問題

- (注)  問題用紙に直接解答すること。  
 別紙の解答用紙 1枚に解答すること。

試験科目 専門に関する論文	受験番号
氏名	

[I]

※

労務管理、人事管理、人的資源管理、戦略的人的資源管理それぞれが意味するところの違いを  
人材マネジメントの歴史的変遷を踏まえて論じなさい。

同志社大学大学院社会学研究科

2022年度 春期実施

課程：後期

専攻：産業関係学

No. 2

入学試験問題

(注)  問題用紙に直接解答すること。

別紙の解答用紙 1枚に解答すること。

試験科目 専門に関する論文	受験番号
氏名	

[II]

※

企業組織に対する帰属意識とは何か。

その定義を行ったうえで、日本人労働者の帰属意識の特徴について解説しなさい。

また、そうした労働者の帰属意識をどのようにすることが望ましいのか論じなさい。